

男女共同参画担当大臣賞

植田さん(徳島市)が受賞



高市早苗男女共同参画担当相から表彰状を受け取る
植田貴世子さん—東京都内の首相官邸

県人初 女性の進出に貢献

起業や地域活動を通じて活躍した女性や女性グループに贈る「男女共同参画担当大臣賞」の二〇〇七年度表彰式が二十五日、首相官邸であり、徳島県内から植田貴世子さん(五三)徳島市南常三島町三、会社社長が「女性のチャレンジ賞」を受賞した。県内からの受賞は初めて。

高市早苗少子化・男女共同参画担当相が、受賞者八人・一団体に表彰状を授与。植田さん「既に半世紀を生きてきました。が、今回の受賞は、さらに半世紀を頑張ってみようと思える勇気を授けてくれた。ご理解とご支援に報いる責任と役割を果たしていきたい」と喜びを語った。

植田さんは一九九七年に生活総合支援企業「クラッシュ」を設立。家事代行、託児、幼児教育、介護など生活全般のサービスを提供することにも、女性が培ってきた知識や経験を最大限に生かせる職場として、女性の社会参画を実現している。起業家としてのこうした実績とは別に、九五年に行政との連携で立ち上げた「AWAおんなあきんど塾」の初代塾長を務め、

起業前後の女性経営者の相談にも応じている。男女共同参画担当大臣賞は〇四年度から実施。モデルとなる女性を表彰する「女性のチャレンジ賞」のほか、女性の社会進出を支援する「支援賞」、毎年テーマを設ける「特別部門賞」(本年度は地域の魅力の発信)の三部門がある。